

# 無線リモート監視システム 暑さつたエール

パソコンやスマホで遠隔監視

変化が起きたらメールで通知

屋内外どちらも使える

データ出力機能搭載



## 測る・知らせる・記録する——すべて自動で完結。

### 厚生労働省が義務化を明示——WBGTによる環境管理の重要性

2025年6月、厚生労働省は職場における熱中症対策を事業者の義務とする法改正を施行しました。これにより、WBGT（暑さ指数）を用いた継続的な環境管理が求められるようになります。猛暑が常態化する今、数値に基づく環境把握は安全管理に不可欠です。

### 従来課題

従来のハンディタイプの暑さ指数計では、担当者が現場に出向き、手動で数値を確認・記録する必要があります。そのため、測定タイミングのずれによる誤差やヒューマンエラーが生じやすく、さらに、巡回には時間と労力がかかるという課題があります。

### 解決策：暑さつたエール

暑さつたエールは、こうした手動測定の課題を解決するクラウド連携型の熱中症対策センサーです。設置したセンサーが危険な WBGT を検知すると、登録アドレスにメールで即時通知します。遠隔監視と自動記録により、人的負担を減らしながら的確な管理を実現します。

### 3つの特長

#### POINT 1 JIS規格準拠の黒球式WBGT測定で正確に把握

黒球センサーを搭載し、気温・湿度・輻射熱を総合的に評価。JIS B 7922:2023に準拠した測定方式で、信頼性の高いデータを提供します。

#### POINT 2 危険温度を検知するとメールで自動通知

危険レベルに達すると登録アドレスへ自動でメール通知。離れた場所でも異常を知ることができます。

#### POINT 3 見に行かずに”見える”管理

WBGTの状態をPCやスマートフォンのブラウザでいつでも確認できます。現場に見に行く必要がなく、温度測定の巡回作業をなくすことができます。

## システム構成

センサーが計測したデータをLPWA通信 (ELTRESまたはLTE-M) でクラウドへ送信。  
PCやスマホのブラウザでリアルタイムにWBGTを確認できます。アプリのダウンロードは不要です。



## おもな仕様

型式	TY-201-GTEL	TY-201-GTLM-BT	TY-201-GTLM-AC
対応環境	屋外 (室内可)	屋外/屋内	屋内
電源	電池式 (リチウム一次電池 2本)	電池式 (リチウム一次電池 2本)	AC100V (コンセント)
電池寿命	約8ヶ月 <sup>*1</sup>	約8~12ヶ月 <sup>*1</sup>	—
LPWA通信	EltresTM <sup>*2</sup>	LTE-M (対応エリアが広い)	LTE-M (対応エリアが広い)
規格	JIS B 7922:2023 クラス2 準拠		
外形サイズ	110 (W) × 40 (D) × 210 (H) mm		
質量	300g 以下 (電池含む)		

\*デザイン・仕様は変更される場合があります。

\*1 使用条件により異なります。

\*2 EltresTMはソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社の無線通信規格です。

## 活用シーン

- 建設現場、工事現場
- 学校、公共施設、体育館
- 工場、倉庫、オフィス
- 高齢者施設、イベント会場、農作業現場 など

## アプリケーション例

- クラウドデータとの連携利用
- デジタルサイネージへの表示
- シグナルタワーでの警報表示 など



ブラウザで  
簡単設定



スマホで  
手軽に確認

